



2009年3月期 第2四半期決算説明会

2008年11月5日(水)
日本証券金融株式会社



決算概況

常務取締役 橋本泰久

2009年3月期 第2四半期決算の状況

単位：百万円

	単 体			連 結		
	09年3月期 上期	08年3月期 上期	比 較	09年3月期 上期	08年3月期 上期	比 較
営業収益	17,986	21,130	▲3,144 (▲14.9%)	23,282	26,597	▲3,314 (▲12.5%)
除く品貸料	12,817	17,255	▲4,438 (▲25.7%)	18,113	22,722	▲4,609 (▲20.3%)
営業利益	1,853	4,682	▲2,828 (▲60.4%)	▲1,751	5,365	▲7,116 (—)
経常利益	2,779	5,006	▲2,227 (▲44.5%)	▲1,453	6,306	▲7,760 (—)
四半期純利益	1,965	3,143	▲1,177 (▲37.5%)	▲2,391	4,083	▲6,474 (—)

業務別営業収益の状況

単位:百万円

	08年3月期 上期	09年3月期 上期
貸借取引業務	13,081	9,813
	(49.2%)	(42.2%)
貸付金利息	6,652	2,491
借入有価証券代り金利息	814	999
有価証券貸付料	5,320	6,125
品貸料(逆日歩)	3,874	5,169
貸株料	1,446	955
公社債・一般貸付業務	728	639
	(2.7%)	(2.7%)
公社債・一般貸付利息	500	515
一般信用ファイナンス	227	123
有価証券貸付業務	3,721	2,417
	(14.0%)	(10.4%)
一般貸株	483	292
債券貸借取引	3,237	2,124
信託銀行業務	5,003	5,009
	(18.8%)	(21.5%)
貸付金利息	1,667	1,855
信託報酬	100	103
国債等運用収益	2,498	2,900
不動産賃貸業務	559	552
	(2.1%)	(2.4%)
その他	3,504	4,850
	(13.2%)	(20.8%)
国債等運用収益(単体)	3,074	4,377
営業収益合計	26,597	23,282
営業収益(除く品貸料)	22,722	18,113

<貸借取引業務>

- ・制度信用取引買い残高の減少により貸借取引貸付金が減少し、貸付金利息は大幅な減収
- ・有価証券貸付料は増収

<公社債・一般貸付業務>

- ・個人向け貸付が伸長したものの、一般信用ファイナンスの残高が減少

<有価証券貸付業務>

- ・一般貸株、債券貸借取引共に借入需要の減退により減収

<信託銀行業務>

- ・政府向け貸出が増加したため貸付金利息は増収

<その他>

- ・保有国債の利息収入が増加

2009年3月期 第2四半期決算のポイント

1 制度信用取引残高の減少により貸借取引残高が前期同期を大きく下回る

- 2008年度上期 融資平残:4,232億円(前年同期比 ▲7,345億円)
貸株平残:4,425億円(同 ▲2,380億円)

単位:百万円

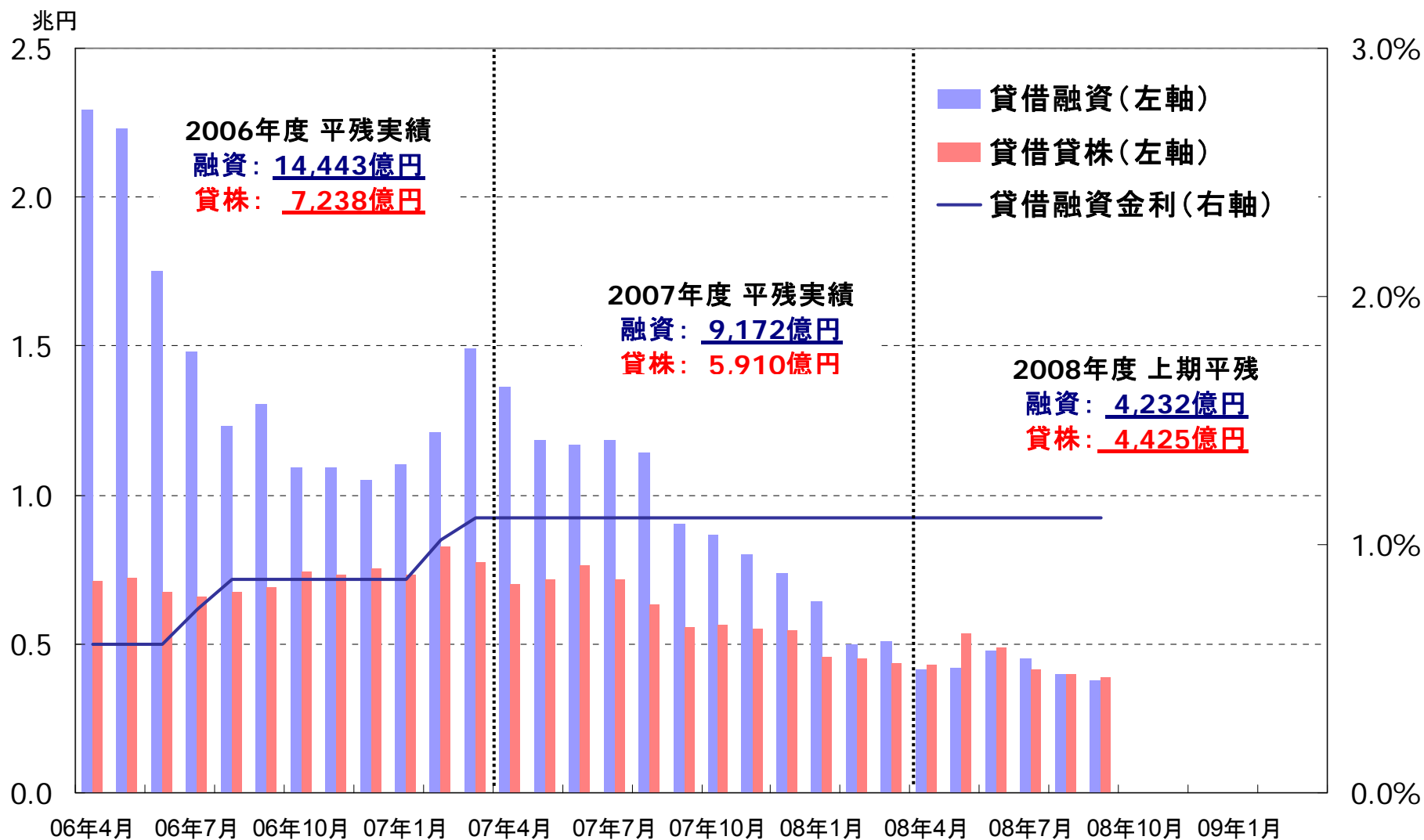
- ◆ 貸付金利息は大幅に減少(前年同期比▲62.6%)
- ◆ 有価証券貸付料のうち、
品貸料(逆日歩)は増加(同+33.4%)、
貸株料は減少(同▲34.0%)

	08年3月期 上期	09年3月期 上期	比較
貸借取引業務	13,081	9,813	-25.0%
貸付金利息	6,652	2,491	-62.6%
借入有価証券代り金利息	814	999	22.7%
有価証券貸付料	5,320	6,125	15.1%
品貸料(逆日歩)	3,874	5,169	33.4%
貸株料	1,446	955	-34.0%

2 有価証券評価損の計上

金融市場の混乱により、主に日証金信託銀行が保有する債務担保証券(CDO)および株式等について4,312百万円の有価証券評価損を計上

貸借取引貸付残高の推移



日証金信託銀行の決算概況

単位：百万円

	09年3月期 上期	08年3月期 上期
経常収益	5,057	5,371
経常利益	▲3,896	387
四半期純利益	▲3,873	228

- ◆ 有価証券評価損：4,173百万円の計上
 - ・株式評価損...528百万円
 - ・CDO評価損...3,242百万円
 - ・CDO償還損見込額...402百万円
- ◆ 市場運用部を2008年6月に廃止(2007年4月設立)
- ◆ 業務縮小に伴う営業経費の削減

保有有価証券の時価の取扱いについて

変動利付国債の時価評価に理論価格を採用

■ 時価算定手法

市況情報提供業者が提供する
理論価格

■ 対象金融資産

変動利付国債

■ 経理処理(変更なし)

投資有価証券
「その他有価証券」

単位:百万円

日本証券金融	07年9月末	08年3月末	08年9月末
国債残高	970,887	1,709,872	1,237,755
1年未満	733,566	1,475,909	995,818
1年超	237,320	233,963	241,936
(うち15年変動利付国債)	187,040	175,408	187,212
その他有価証券評価差額金	-3,415	-5,354	1,261

単位:百万円

日証金信託銀行	07年9月末	08年3月末	08年9月末
国債残高	548,277	520,221	448,517
1年未満	507,262	482,789	408,746
1年超	41,014	37,432	39,771
(うち15年変動利付国債)	41,014	37,432	39,771
その他有価証券評価差額金	-2,596	-4,884	-2,685

2009年3月期 業績予想の修正

単位：百万円

	単 体			連 結		
	09年3月期 修正予想	前回発表	比 較	09年3月期 修正予想	前回発表	比 較
営業収益	33,000	31,000	+2,000 (+6.5%)	42,000	41,000	+1,000 (2.4%)
営業利益	2,300	2,300	- (-)	▲5,100	2,600	▲7,700 (-)
経常利益	3,400	3,400	- (-)	▲4,500	3,400	▲7,900 (-)
当期純利益	2,300	2,300	- (-)	▲5,800	2,000	▲7,800 (-)
1株当り当期純 利益(円)	24.50	24.50		▲62.09	21.41	
前提条件	貸借取引融資残高：3,700億円 貸株残高：3,600億円					

貸借取引の想定残高

2008年度上期実績残高



融資残高 4,232億円	貸株残高 4,425億円
-----------------	-----------------

2008年度当初想定残高



2008年度修正後想定残高



融資残高 3,700億円	貸株残高 3,600億円
-----------------	-----------------

金利前提条件

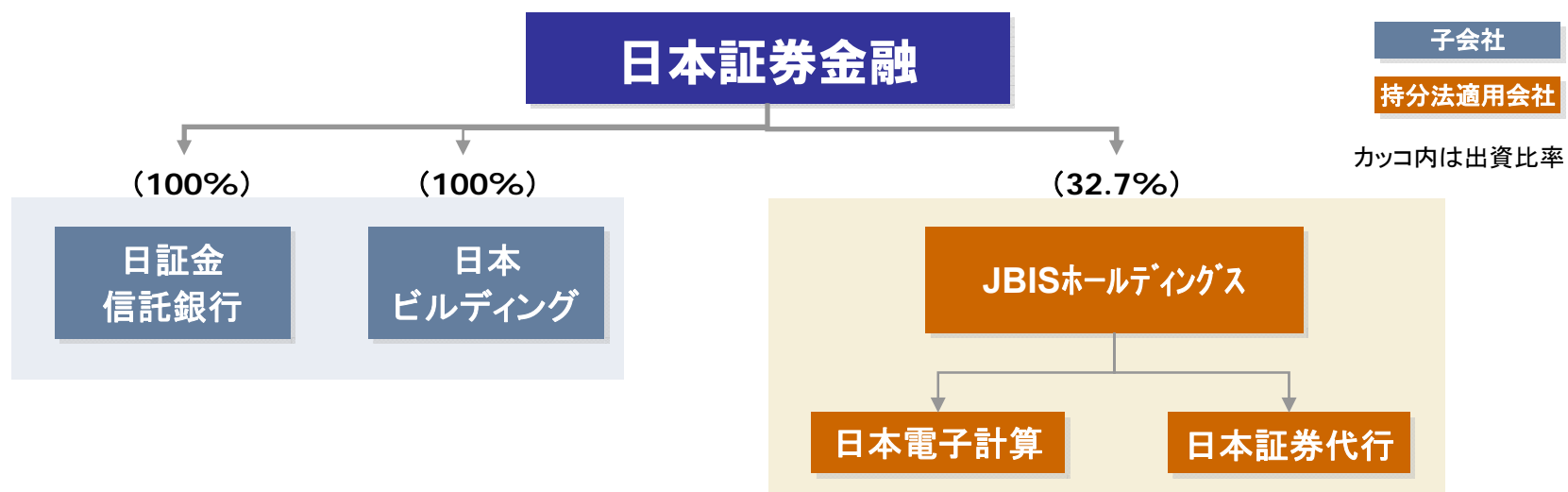
- 融資金利 : 1.11%
- 貸株等代り金金利 : 0%
- 貸株料 : 0.40%

連結会社の決算予想

単位:百万円

	持株比率	2009年3月期 第2四半期			2009年3月期予想		
		営業収益*	経常利益	四半期純利益	営業収益*	経常利益	当期純利益
連結決算		23,282	▲ 1,453	▲ 2,391	42,000	▲ 4,500	▲ 5,800
日本証券金融	-	17,986	2,779	1,965	33,000	3,400	2,300
日証金信託銀行	100%	5,057	▲ 3,896	▲ 3,873	9,000	▲ 7,945	▲ 7,922
日本ビルディング	100%	733	334	127	1,450	580	260

* 日証金信託については経常収益



CDOの減損処理等について

- ◆ 世界的な金融危機を受けてCDS参照企業にクレジットイベントが発生しCDO価格が大幅に下落
- ◆ ロング & ショートヘッジ型シンセティックCDOは期限前償還となる見込み
(リスク管理上の問題から、40億円のうち10億円を7月に日証金に売却)

● CDOの明細

08年9月末時点

単位:百万円

商品名	当初元本	08年3月末 残高	格付け			償還日	08年9月末 残高
			当初	変更	変更		
セルファンデーション条項付 スタティック型シンセティックCDO	4,000	2,111	AAA	BBB-	B-	2014/9/25	1,047
セルファンデーション条項付 スタティック型シンセティックCDO	4,000	1,978	AA	BB+	B-	2014/9/25	912
セルファンデーション条項付 スタティック型シンセティックCDO	4,000	1,907	A	BB	B-	2014/9/25	794
ロング & ショートヘッジ型 シンセティックCDO	4,000	3,976	期限前償還となる見込み				
合計	16,000	9,972					2,754

* 減損額: 6,003百万円

* 減損額: 3,242百万円

* 格付けの変更日: 08年6月16日、08年10月13日

CDS参照企業

所在国分布:

北米52%、欧州36% アジア・オセアニア12%

業種分布:

金融32%、電話・通信15%、建設10%

日証金信託銀行の業績予想の修正

単位:百万円

	09年3月期 予想	09年3月期 上期	08年3月期 実績
経常収益	9,000	5,057	11,206
経常利益	▲7,945	▲3,896	▲5,965
当期純利益	▲7,922	▲3,873	▲6,254

修正要因

- CDOの減損: ▲27億円

世界的な金融市場の混乱からCDO価格は急落しており、今後も追加的に評価損が発生することを想定

- 株式等の売却損: ▲10億円

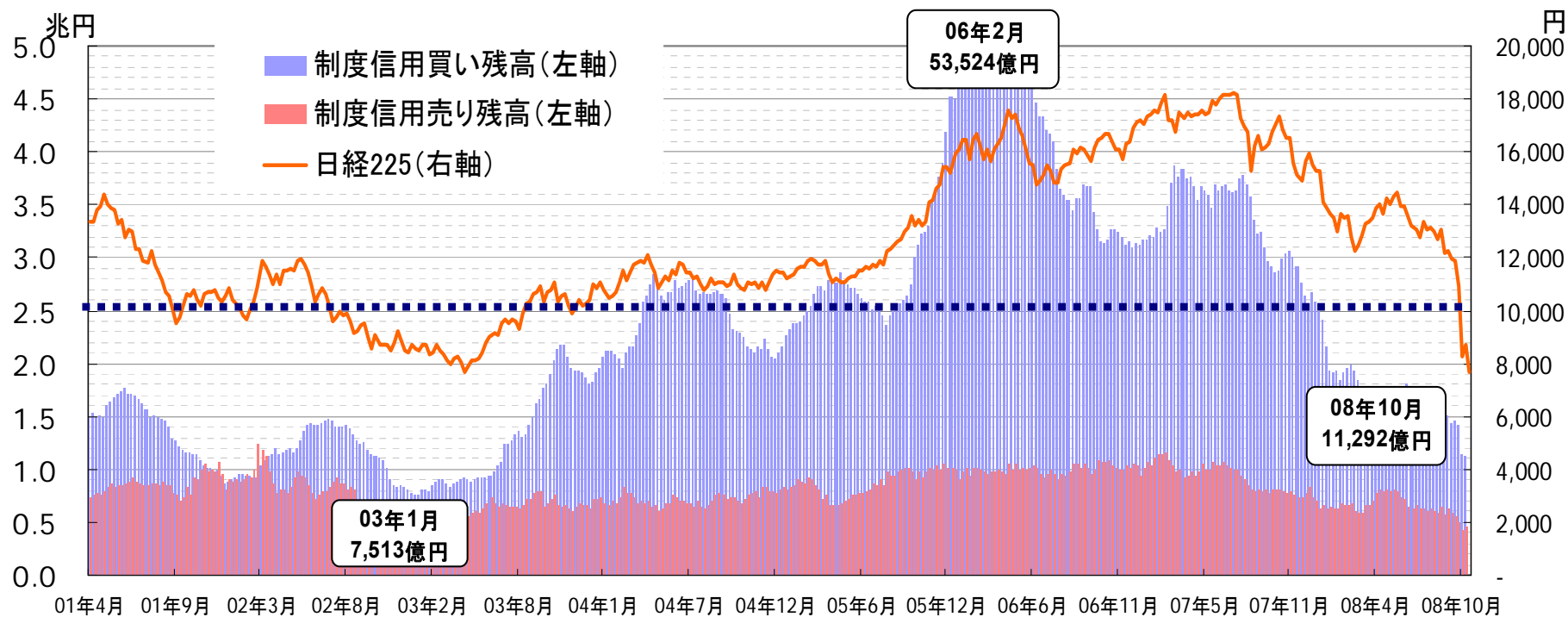
市況による収益への影響を排除するため、株式等を順次売却



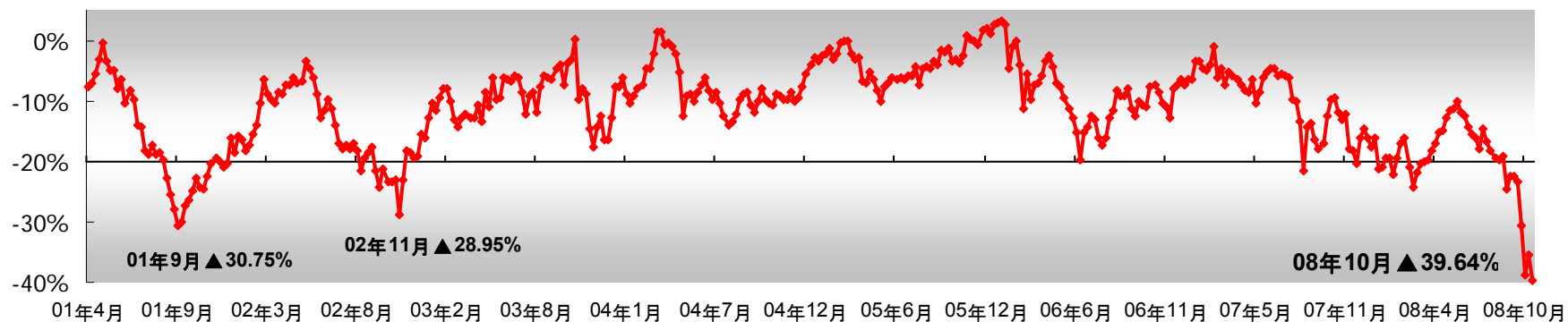
経営課題

取締役社長 増渕 稔

制度信用取引残高の推移 (TSE+JDQ)



信用評価損益率



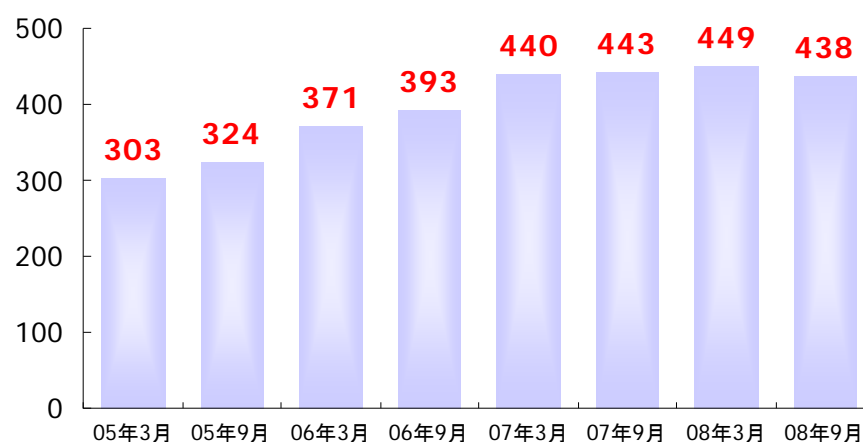
貸借銘柄の拡大

◆貸借銘柄数の拡大による利便性の向上

借株先 438社

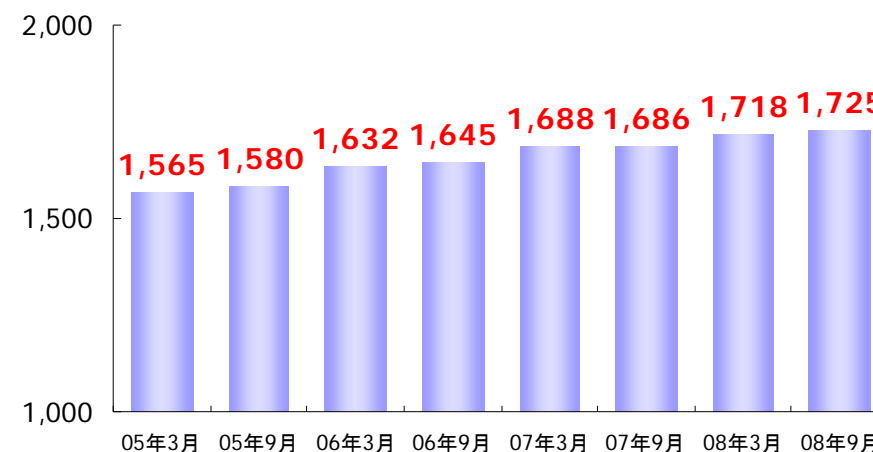
貸借銘柄数 1,725 (08年3月末比+7)

借株契約社数の推移



* 金融機関は除く

貸借銘柄数の推移(TSE+JDQ)



◆上場投資信託(ETF)の貸借銘柄への選定

- 海外の株価指数や金の価格に連動する多様なETFを貸借銘柄に選定
- ETFの貸借銘柄数は56銘柄

日証金信託銀行の増資について

◆ 自己資本の充実、財務基盤の強化

- 有価証券評価損の拡大により自己資本が減少
- 80億円を追加増資し財務基盤を強化

日証金信託銀行の増資概要

- (1) 発行新株式数：普通株式 200,000株
- (2) 発行価額：1株につき40,000円
- (3) 払込金額：80億円
- (4) 資本組入額：1株につき20,000円（総額40億円）
- (5) 払込期日：2008年11月14日（予定）

日証金信託銀行の増資後概要

- ・発行済株式総数：400,000株（当社所有割合100%）
- ・資本金：140億円（増資前100億円）
- ・自己資本比率：15.81%（08年9月末 9.44%）

単位：百万円

	08年9月期 決算	増資後 (80億円)
資本金	10,000	10,000
資本準備金	8,000	8,000
利益準備金	465	465
その他利益剰余金	△ 118	△ 118
当期利益	△ 3,873	△ 3,873
その他有価証券の評価差損(△)	△ 2,685	△ 2,685
資本注入額		8,000
[基本的項目]計	11,787	19,787
[補完的項目]計	284	284
自己資本総額	12,072	20,072
(控除項目)計	220	220
自己資本額	11,852	19,852

自己資本比率(概算)	9.44%	15.81%
------------	-------	--------

日証金信託銀行の今後の経営方針

基本方針

信託業務を中心に、銀行業務が補完する態勢

当面の施策

1. 市場変動による影響の排除

・CDO、株式、投資信託＝撤退資産

2. 収益力の強化

・信託部門の強化...信託報酬の増加

・営業経費の削減...物件費・人件費等

● 保有有価証券の内訳

単位：百万円

		07年9月末	08年9月末	増減	備考
国	債	548,277	448,517	-99,760	
	1年以下	507,262	408,746	-98,516	
	1年超	41,014	39,771	-1,243	変動利付国債
短期	社債	5,993	0	-5,993	
社	債	28,592	78,248	49,656	主に政府保証債
株	式	2,763	1,325	-1,438	
その他の証券		43,575	29,897	-13,678	
	外国証券	26,076	23,277	-2,799	主にユーロ円債
	投資信託	2,544	1,047	-1,497	REITを含む
	CDO	14,829	5,351	-9,478	期限前償還となる見込みの残高を含む
	その他	124	220	96	
合計		629,201	557,988	-71,213	

配当について

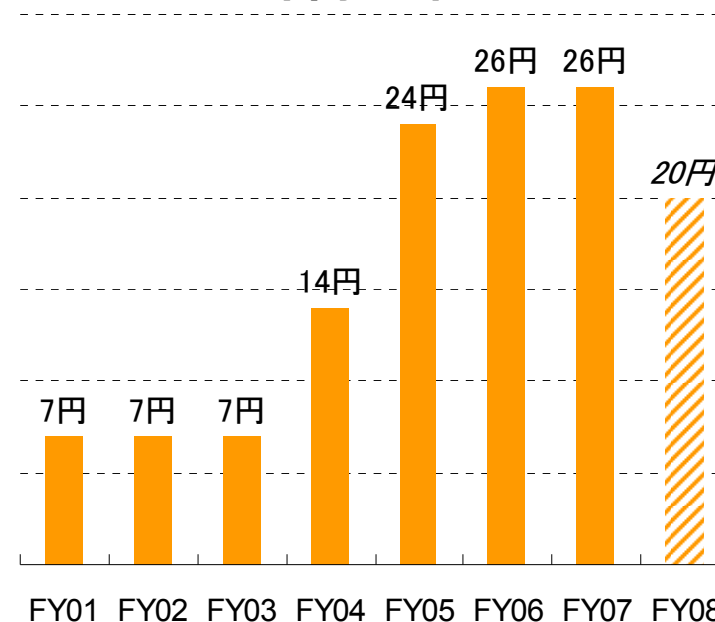
➤ 配当方針

単体ベースでの配当性向を40%程度とする基本的な考え方に加え、連結ベースでの配当性向や株主資本配当率(DOE)も勘案しながら利益還元していく。

2009年3月期の配当：年20円(中間10円、期末10円)

	2004 年度	2005 年度	2006 年度	2007 年度	2008 年度
一株当り 年間配当金	14円	24円	26円	26円	20円
(期末配当金)	14円	14円	14円	13円	10円
(中間配当金)	—	10円	12円	13円	10円
【単体】配当性向	41.8%	38.1%	38.1%	52.3%	81.6%
【連結】配当性向	25.9%	49.0%	61.8%	-	-
【連結】DOE	1.1%	1.9%	2.1%	2.2%	1.65%

年間配当金



自己株式の取得状況

自己株式の取得状況（08年4月21日公表）

- 取得期間：4/1 – 4/18
- 株数：4,312,800株
- 金額：29億9,999万円

自己株式の取得状況（08年6月12日公表）

- 取得期間：5/15 – 6/11
- 株数：978,900株
- 金額：9億9,997万円

自己株式の取得状況（08年7月28日公表）

- 取得期間：6/27 – 7/25
- 株数：1,000,000株
- 金額：8億8,164万円

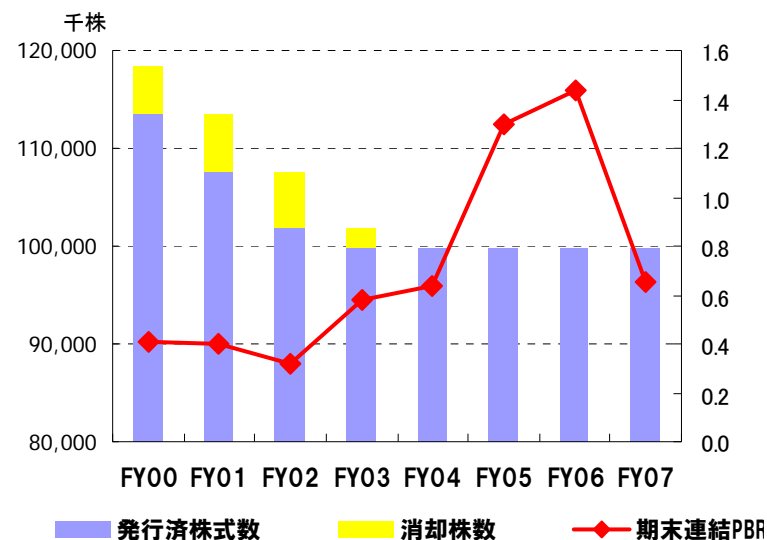
08年9月24日実施

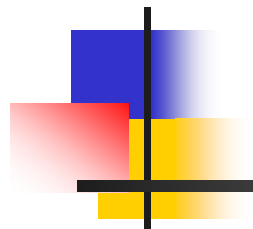
- ◆ 自己株式の消却：6,004,000株
- ◆ 発行済株式数：93,700,000株

発行済株式数および消却株数の推移

単位：千株

	発行済株式数	消却株数
01年3月期	113,474	4,800
02年3月期	107,509	5,965
03年3月期	101,810	5,699
04年3月期	99,704	2,106
05年3月期	99,704	0
06年3月期	99,704	0
07年3月期	99,704	0
08年3月期	99,704	0





參考資料

業務別営業収益の推移

単位：百万円

	06年3月期	07年3月期	08年3月期 上期	08年3月期	09年3月期 上期
貸借取引業務	22,993	23,186	13,081	23,156	9,813
	(61.8%)	(53.3%)	(49.2%)	(45.8%)	(42.2%)
貸付金利息	10,158	10,954	6,652	10,581	2,491
借入有価証券代り金利息	892	1,345	814	1,683	999
有価証券貸付料	11,226	10,224	5,320	10,383	6,125
品貸料(逆日歩)	8,468	7,168	3,874	7,862	5,169
貸株料	2,757	3,056	1,446	2,520	955
公社債・一般貸付業務	864	1,254	728	1,428	639
	(2.3%)	(2.9%)	(2.7%)	(2.8%)	(2.7%)
公社債・一般貸付利息	842	938	500	1,016	515
一般信用ファイナンス	22	315	227	412	123
有価証券貸付業務	2,699	5,093	3,721	6,297	2,417
	(7.3%)	(11.7%)	(14.0%)	(12.5%)	(10.4%)
一般貸株	1,465	1,441	483	848	292
債券貸借取引	1,234	3,651	3,237	5,448	2,124
信託銀行業務	4,286	6,981	5,003	10,844	5,009
	(11.5%)	(16.0%)	(18.8%)	(21.4%)	(21.5%)
貸付金利息	1,382	2,964	1,667	3,833	1,855
信託報酬	161	177	100	198	103
国債等運用収益	2,210	3,095	2,498	5,317	2,900
不動産賃貸業務	871	1,014	559	1,118	552
	(2.3%)	(2.3%)	(2.1%)	(2.2%)	(2.4%)
その他	2,517	5,993	3,504	7,736	4,850
	(6.8%)	(13.8%)	(13.2%)	(15.3%)	(20.8%)
国債等運用収益(単体)	2,328	5,038	3,074	6,767	4,377
営業収益合計	37,226	43,523	26,597	50,582	23,282
営業収益(除く品貸料)	28,757	36,355	22,722	42,719	18,113

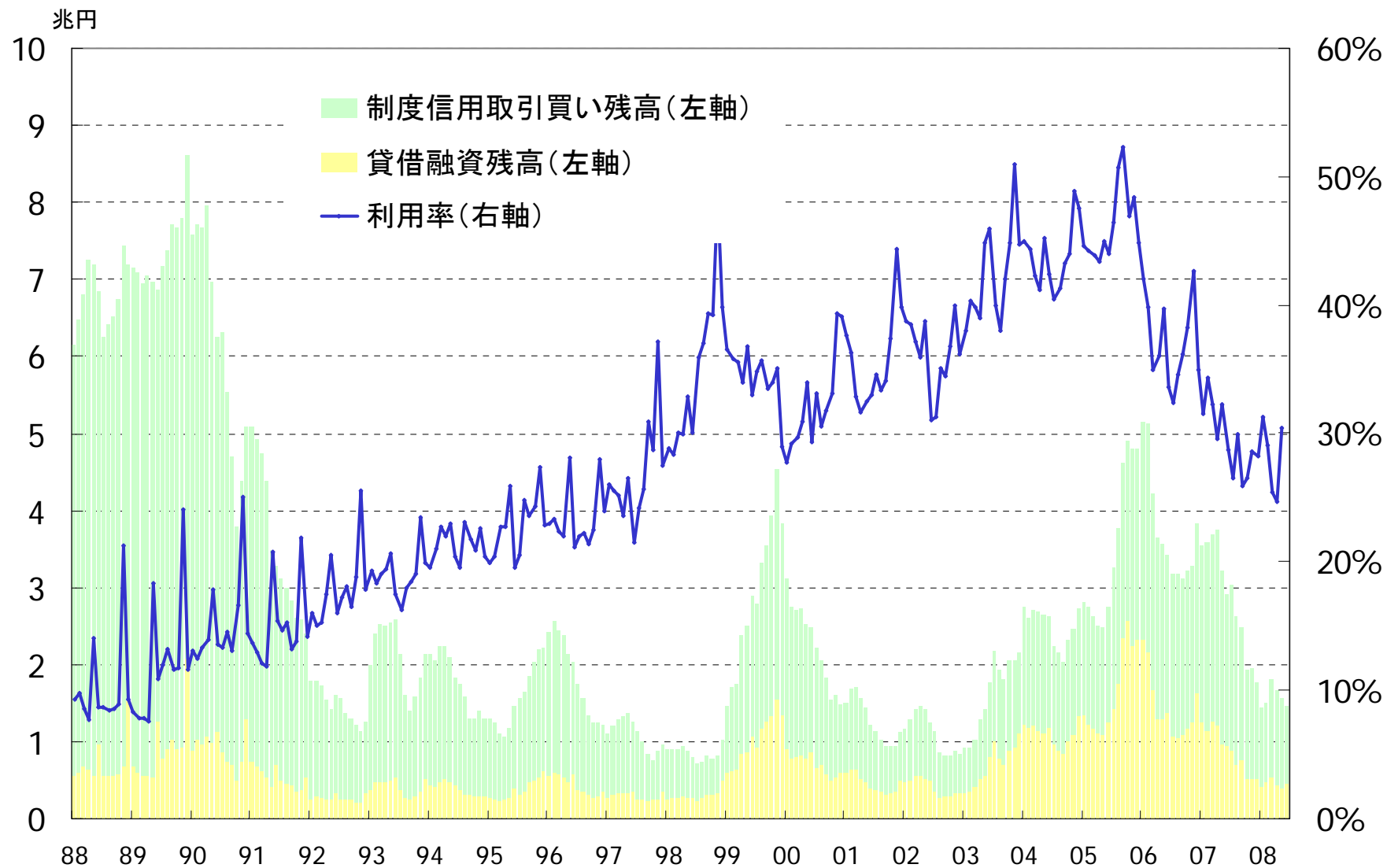
貸付金の状況

単位：百万円

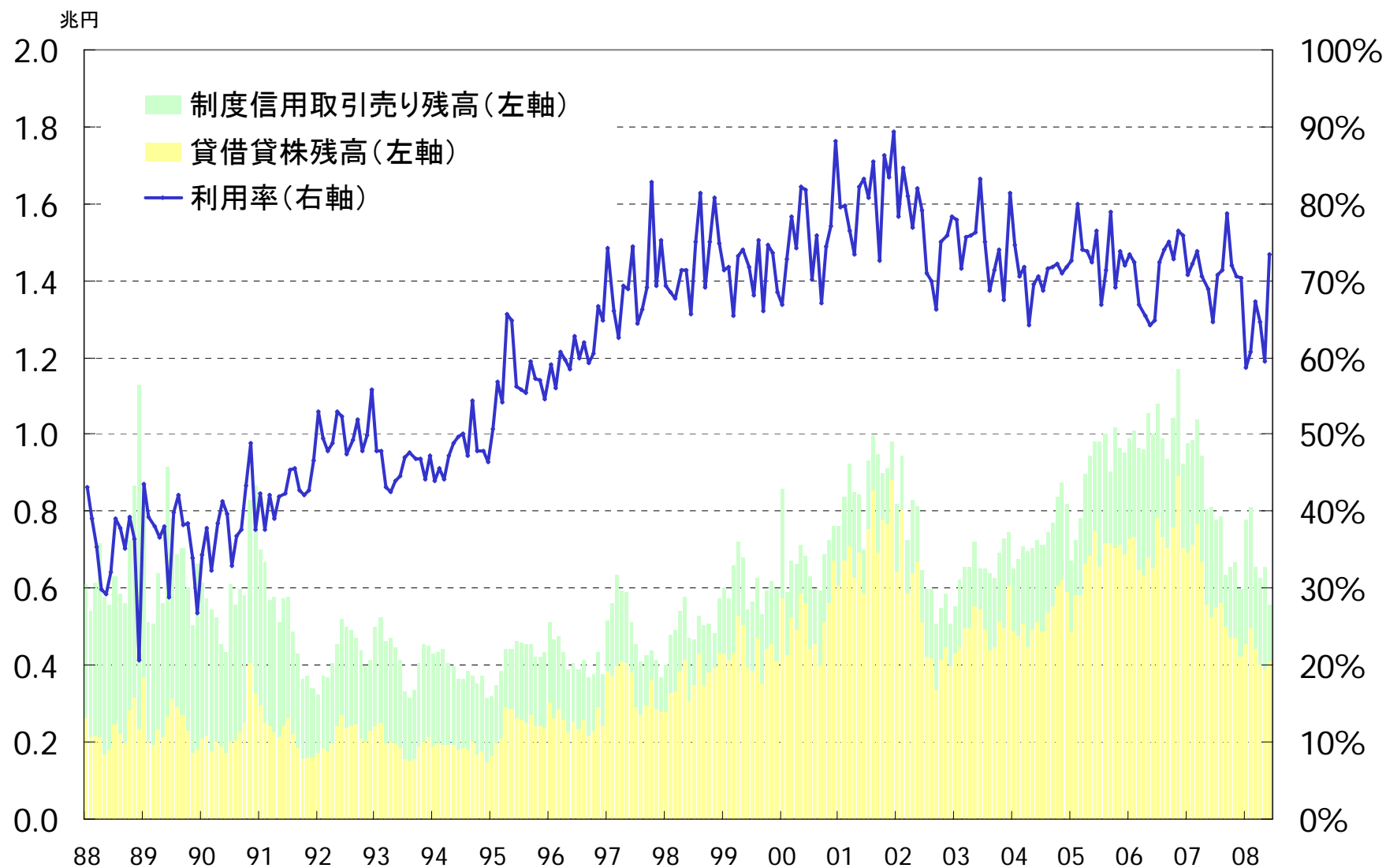
		06年3月期	07年3月期	08年3月期 上期	08年3月期	09年3月期 上期
貸借取引貸付金	平均残高	1,637,698	1,444,347	1,157,854	917,219	423,294
	期末残高	2,328,082	1,634,700	938,923	508,587	446,412
公社債貸付金	平均残高	1,831	830	121	119	116
	期末残高	19,029	27	20	17	17
一般貸付金	平均残高	44,605	78,595	80,688	76,822	60,760
	期末残高	78,269	79,832	74,658	68,577	51,756
うち一般信用ファイナンス	平均残高	2,559	33,770	38,267	34,374	20,185
	期末残高	25,340	40,309	32,821	25,154	11,316
買現先勘定	平均残高	53,865	8,923	55,634	48,390	164
	期末残高	12,000	-	-	0	0
信託銀行貸付金	平均残高	1,016,474	711,937	389,259	448,938	472,348
	期末残高	751,967	306,572	496,531	546,702	434,677
その他	平均残高	5,578	7,300	7,500	7,500	7,500
	期末残高	5,578	7,500	7,500	7,500	7,500
合 計	平均残高	2,760,053	2,251,934	1,691,058	1,498,990	964,185
	期末残高	3,194,928	2,028,633	1,517,633	1,131,385	940,364

貸借取引貸付有価証券	平均残高	651,097	723,840	680,602	591,023	442,503
	期末残高	686,971	702,702	522,951	419,503	407,807

制度信用買い残高と貸借融資残高(TSE+JDQ)



制度信用売り残高と貸借貸株残高(TSE+JDQ)



有価証券勘定

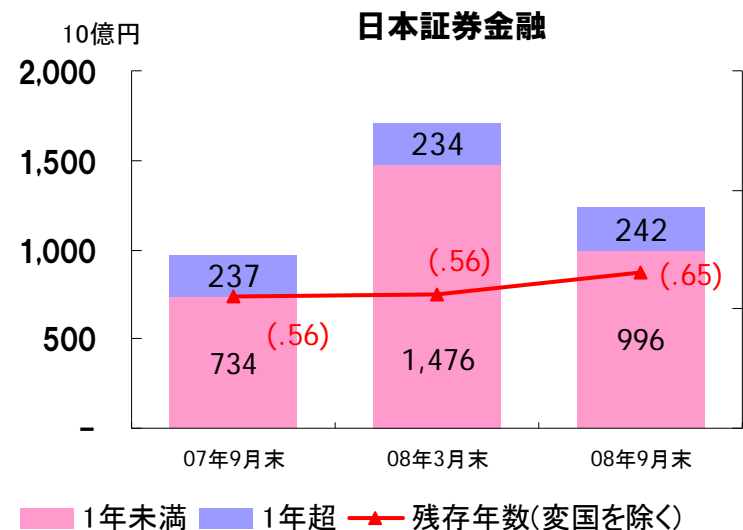
	08年9月末	備考
百万円		
資産		
貸付金	940,364	
貸借取引貸付金	446,412	貸借融資残高
公社債貸付金	17	
一般貸付金	51,756	
うち一般信用ファイナンス	11,316	
その他貸付金	7,500	
信託銀行貸付金	434,677	
借入有価証券代り金	1,341,077	
貸借取引分	183,208	貸株超過残高
債券レポ取引分	1,151,850	
資産(有価証券勘定)		
貸付有価証券	419,409	
貸借貸株分	407,807	貸借貸株残高
債券貸借取引分	5,000	
保管有価証券	0	
債券		
株式		
寄託有価証券	223,651	融資超過残高
有価証券勘定 合計	643,061	

	08年9月末	備考
百万円		
負債		
貸付有価証券代り金	647,342	
貸借貸株分	407,807	貸借貸株残高
債券レポ取引分	224,534	
負債(有価証券勘定)		
預り担保有価証券	446,412	貸借融資残高
借入有価証券	191,420	
貸借取引分	185,046	貸株超過残高
債券貸借取引分	5,000	
貸付有価証券見返	5,228	
有価証券勘定 合計	643,061	

保有国債残高の状況

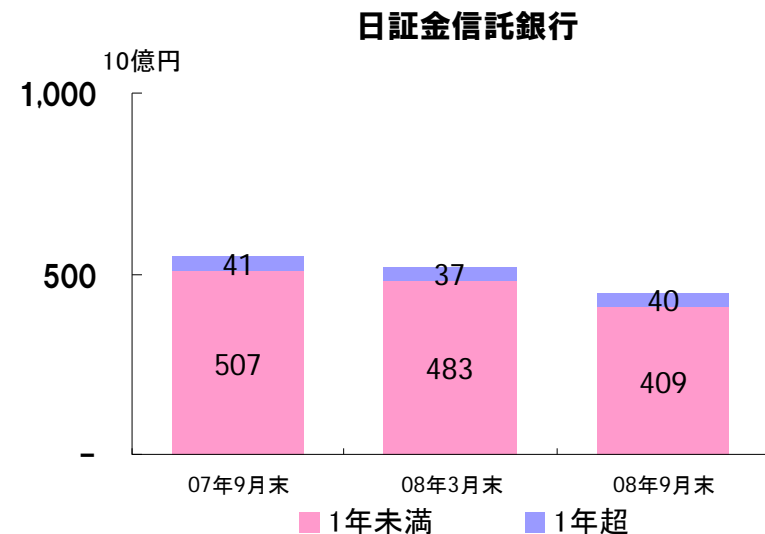
単位: 百万円

日本証券金融	07年9月末	08年3月末	08年9月末
国債残高	970,887	1,709,872	1,237,755
1年未満	733,566	1,475,909	995,818
1年超	237,320	233,963	241,936
(うち15年変動利付国債)	187,040	175,408	187,212
その他有価証券評価差額金	-3,415	-5,354	1,261
残存年数(変国を除く)	(.56)	(.56)	(.65)



単位: 百万円

日証金信託銀行	07年9月末	08年3月末	08年9月末
国債残高	548,277	520,221	448,517
1年未満	507,262	482,789	408,746
1年超	41,014	37,432	39,771
(うち15年変動利付国債)	41,014	37,432	39,771
その他有価証券評価差額金	-2,596	-4,884	-2,685



中期経営計画

経営目標(2008年5月修正)

➤ 中期経営計画の最終年度である平成20年度(2008年度)までに**経常利益34億円**の達成を経営目標とする。

前提条件

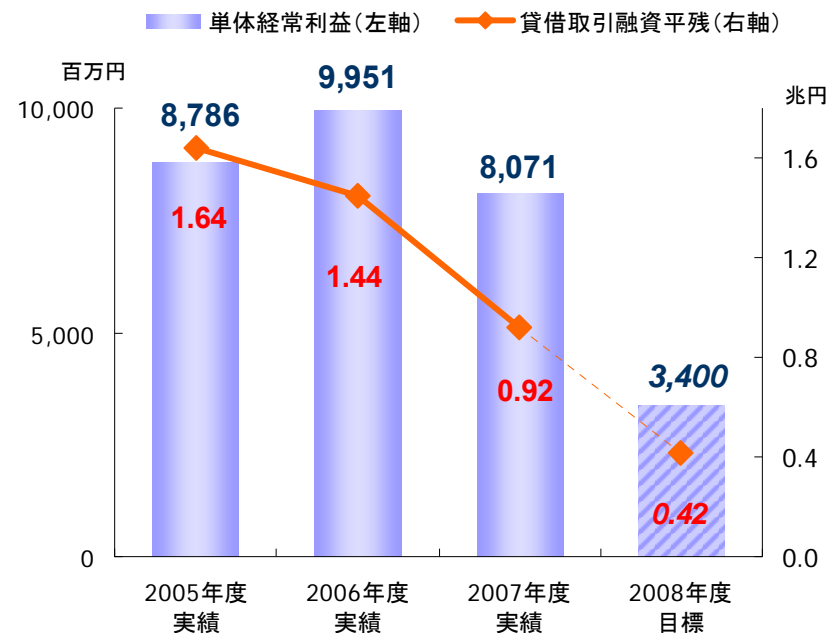
- ✓ 貸借融資残高(平均)4,200億円と想定
- ✓ 短期市場金利が現状維持(0.50%程度)

前提条件

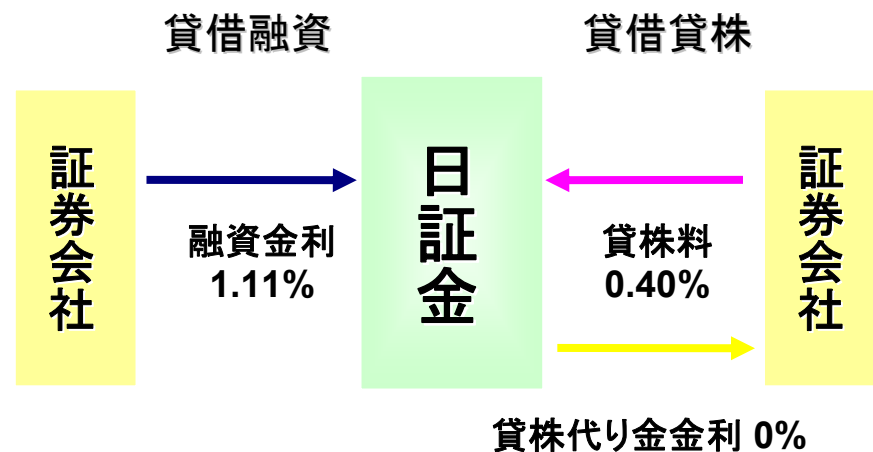
	2007年度 実績	中期経営計画 2008年度
貸借融資平残	9,172億円	4,200億円
短期金利	0.50%	0.50%

戦略

1. 貸借取引の競争力強化
2. 日証金ネットの活用による有価証券担保貸付・有価証券貸付の拡充
3. 一般信用取引向け貸付およびインターネット利用の個人顧客向け貸付の推進
4. 資金調達力の強化、組織・業務運営の効率化による廉価良質なサービスの提供
5. 決済制度改革への積極的対応
6. 内部統制、リスク管理に万全を期すとともに、コンプライアンスを徹底
7. グループ会社間のシナジー効果発揮および各社の経営自由度向上のための資本関係見直し



貸借取引金利について

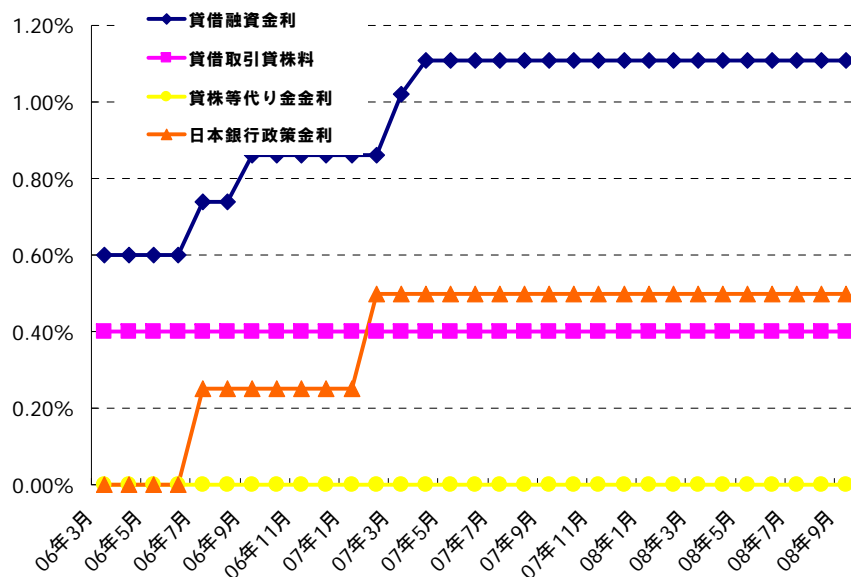


日本銀行の金融政策

- 2006年7月 無担保コールレート O/N物: **0.25%**
- 2007年2月 無担保コールレート O/N物: **0.50%**

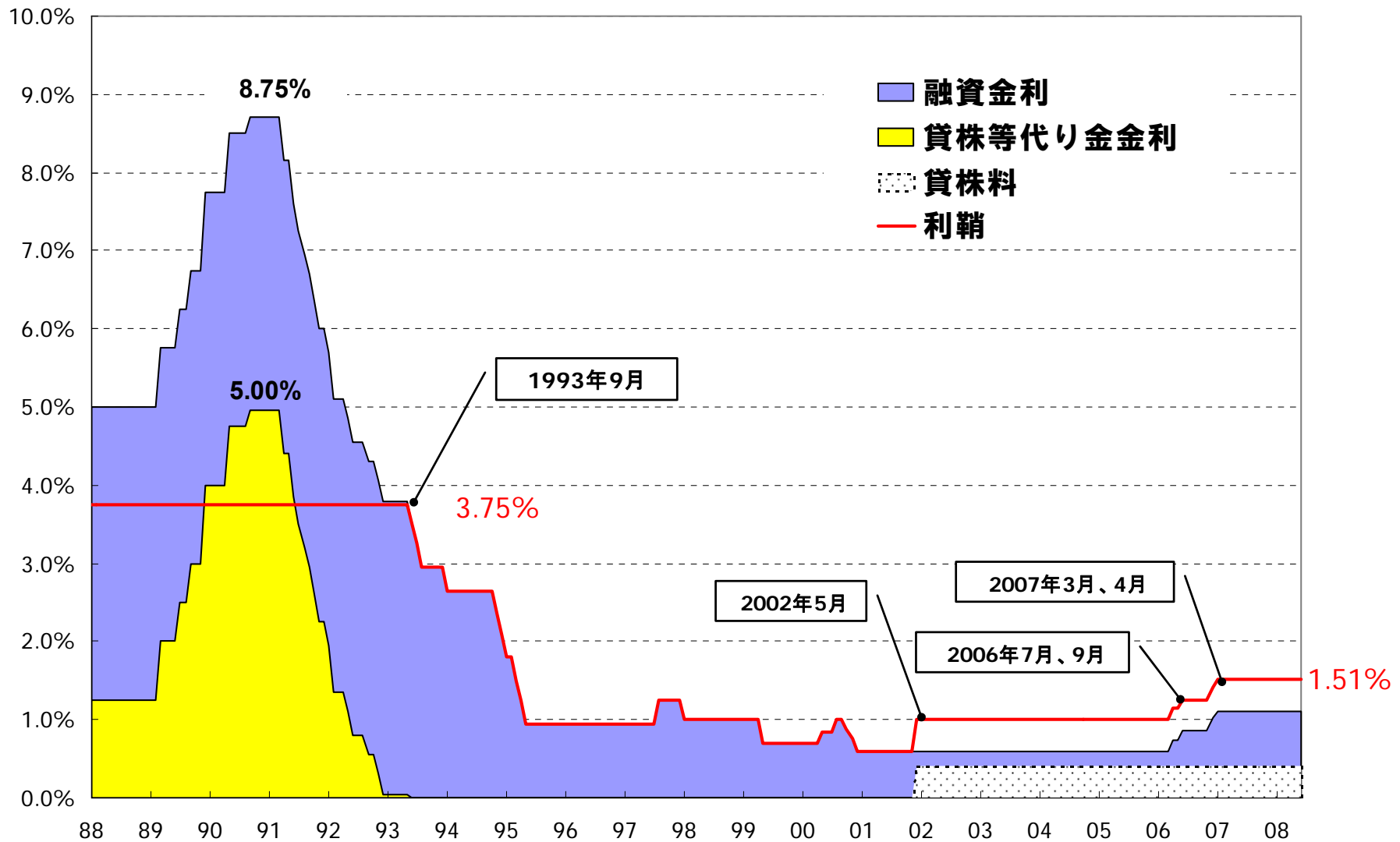
貸借取引融資金利の変更

- 2006年7月27日約定 **0.74% (+0.14%)**
- 2006年9月22日約定 **0.86% (+0.12%)**
- 2007年3月15日約定 **1.02% (+0.16%)**
- 2007年4月 5日約定 **1.11% (+0.09%)**

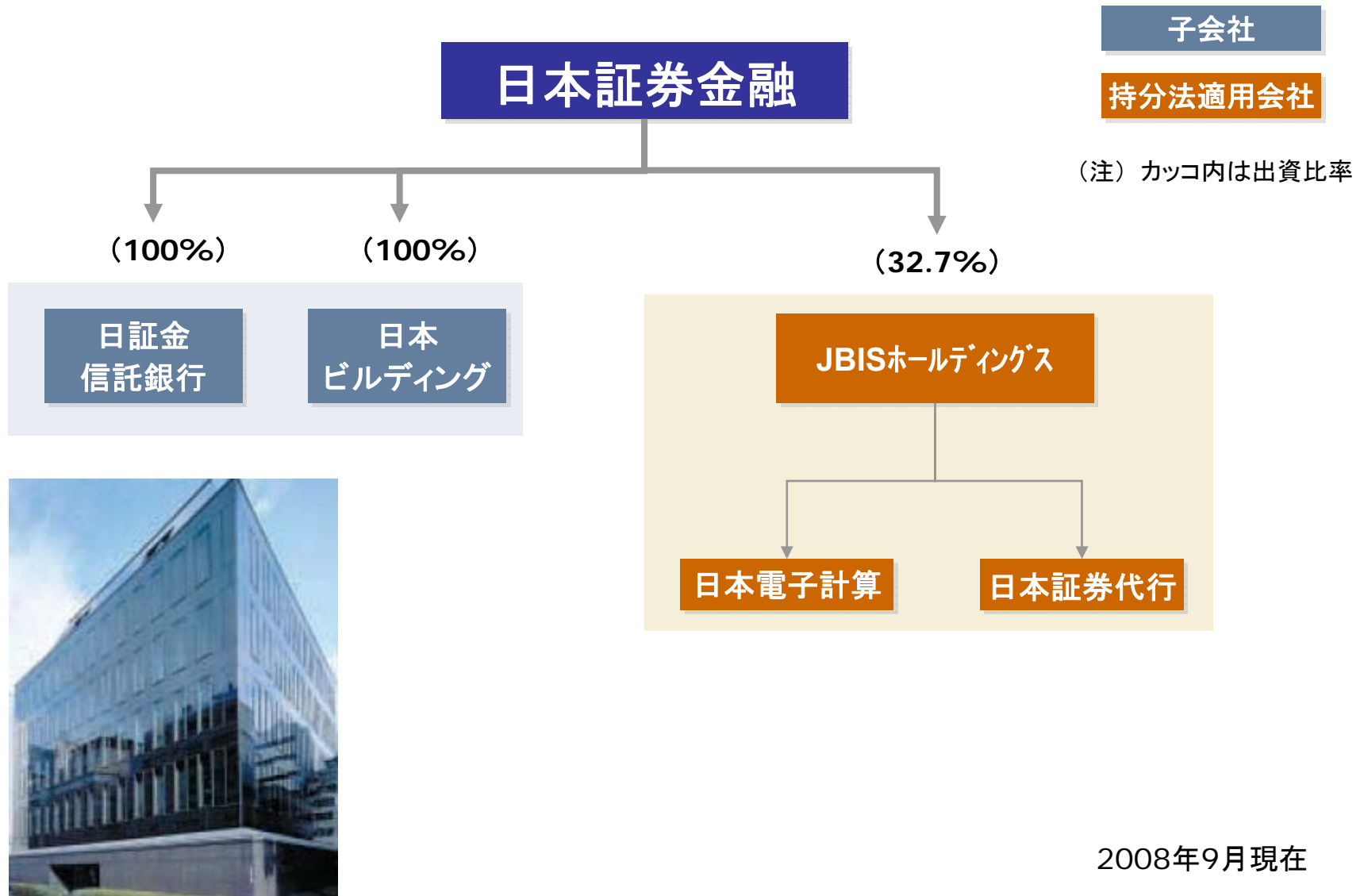


◆ 貸借取引金利は、市場金利および日本銀行による金融政策の変更を適切に反映して設定する。

貸借取引の金利の推移



日証金グループ



2008年9月現在

注意事項

本資料には、業績予想に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確定要因を内包するものです。将来の業績は、株式市況・金融情勢などにより、大幅に異なる可能性があります。